

2018 アジア
ステークホルダーエンゲージメントプログラム

2018.5.21

Caux Round Table Japan

グローバルトレンド（規制強化時代に企業が注力すべき課題とは）

2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年

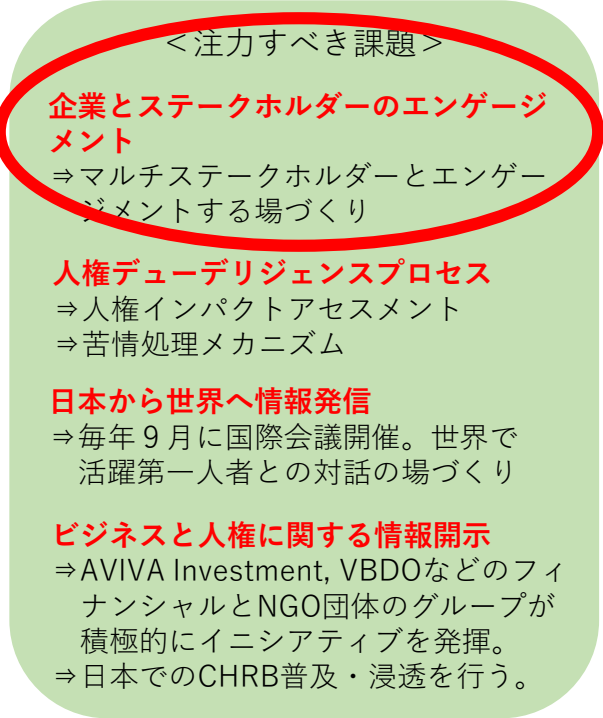


<注力すべきポイント>

「ビジネスと人権」の主導権を握っているのは英国（女王陛下と政府）
⇒強制力<影響力
Brexit後に、影響力を高めるため、
Commonwealth of nationsに注力している傾向が顕著。



現代奴隷法は、
企業単独での
対応不可であるためプラットフォームを構築



2018年度企業とステークホルダーとの橋渡し活動計画 <プラットフォーム（ダイアログ）>

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

< 5～7月 >

ステークホルダーエンゲージメントプログラム

- 1) ベーシック：タイ、マレーシア、インドネシア、日本
- 2) エンゲージメント：タイ（人身売買）、ミャンマー（強制退去）
マレーシア&インドネシア（パーム油小規模農家）

< 7/17-20 >

ESG投資による機関投資家とのダイアログ（@ロンドン）

< 9月 >

「ビジネスと人権に関する国際会議@東京」

- ・グローバルSHE：海外有識者とのフィードバック（9/11）
- ・個別企業とグローバル第一人者とのダイアログ（9/12）

< 6～11月 >

Mega-Sporting Events（東京オリンピック・パラリンピック大会）

★アジアMSE サプライチェーン（6/5）

★日本苦情処理メカニズム（9/10）

★グローバルMSE（11月）

アジアステークホルダーエンゲージメントプログラム（SHE）

	タイ	マレーシア	インドネシア
主催・協力団体	UNDP Asia Pacific, Marimo 5	GC Network Malaysia	GC Network Indonesia, IFC (tbc)
開催日	5/28-5/30	6/11-6/13	8/6-8/8
開催場所	UNDP会議室	Hilton Kuala Lumpur	ジャカルタ市内ホテル
プログラム&参加費 FW:Fieldwork WS:Workshop	5/28:人身売買FW ⇒500,000円 5/29-5/30:SHEWS ⇒300,000円	6/11:パーム油FW (小規模農家、工場) ⇒500,000円 6/12-6/13:SHEWS ⇒300,000円	8/6:パーム油FW (小規模農家) ⇒500,000円 8/7-8:SHEWS ⇒300,000円
宿泊先（推奨）	VIE Hotel Bangkok	Hilton Kuala Lumpur	Pullman Jakarta Indonesia Thamrin CBD
渡航日程（参考）	5/27 11:05 羽田 ⇒15:40 BKK 5/30 17:50 BKK国 際空港	6/9 23:30 羽田 ⇒06:00 KL 6/13 KL⇒羽田	8/5 羽田⇒ジャカ ルタ 8/9 ジャカルタ⇒羽 田

タイSHE

プログラム (予定)

5月28日 (月)

- 7:15 ホテルフロント集合
- 9:00 Labour Rights Promotion Network
- 11:30 バンコク市へ移動
- 13:00 ランチ
- 14:30 人身売買について@UNDPアジア太平洋地域事務所
- 16:00 振り返り
- 17:30 終了
- 18:00 夕食会

5月29日 (火)

- 8:45 ホテル発
- 9:00 タイSHE開会挨拶 & イントロダクション
(CRT日本委員会事務局長 石田寛)
- 9:30 NGOsや有識者から人権課題についての指摘 (下記団体はtbc)
UNDP Asia-Pacific, Global Compact Thailand, ILO,
IOM, 国内人権機関, Building and Wood Workers International,
Arom Phongpangan foundation, YMP Labour Union, OxFam
- 12:30 ランチ
- 14:00 ワークショップ I
NGOsからの指摘を受けてディスカッションを行い、
業界やバリューチェーンで優先すべき課題の抽出
- 16:15 振り返り
- 17:00 終了
- 18:00 夕食会

5月30日 (水)

- 9:00 ワークショップ II
 - ・ワークショップ I の深掘りまとめ
 - ・人権課題の解決に向けた取り組みについての検討
- 11:15 まとめ
- 12:00 ランチ
- 14:00 会場出発 (バンコク国際空港へ)

【宿泊先】

ヴィ ホテル バンコク Mギャラリー バイ ソフィテル
VIE Hotel Bangkok, MGallery by Sofitel

住所：117/39-40 Phaya Thai Road, Ratchathewi Bangkok

宿泊費：17,000 – 21,000円

タイの現状

- 特に問題が指摘されているセクターは漁業・精肉
- 首相からのトップダウンで本格的な取り組みを開始し、今年中にはNAP公表予定
- ミャンマーの移民労働者の賃金未払いについて、大手Betagroのサプライヤーの鶏肉の加工工場が支払いを命じられた。
- 漁業セクターについても取り組みを進めているものも、人権NGOから継続的に指摘されている
- 課題である「人身売買」「強制労働」のタイ国内法の定義が国際スタンダードより狭く、権利保護が十分ではないと指摘されている
- 女性・障害者・LGBTといったの少数者の権利に関する取り組みが不十分
- 名誉毀損訴訟による市民社会活動の制限

マレーシアSHE

プログラム (予定)

6月11日 (月)

- 7:30 ホテルフロント集合
- 7:45 小規模農家へ移動
- 9:15 パーム油の小規模農家へのフィールドワーク開始
- 12:00 ランチ
- 13:30 パーム油工場見学
- 15:00 ホテルへ戻る
- 16:00 振り返り
- 18:00 夕食会

6月12日 (火)

- 8:45 ホテル発
- 9:00 マレーシアSHE開会挨拶
CRT日本委員会事務局長 石田 寛
Global Compact Malaysia, President, Puvan Salenavathan
- 9:30 NGOsや有識者から人権課題についての指摘
Global Compact Malaysia (tbc)
- 12:30 ランチ
- 14:00 ワークショップⅠ
NGOsからの指摘を受けてディスカッションを行い、
業界やバリューチェーンで優先すべき課題の抽出
- 16:15 振り返り
- 17:00 終了
- 18:00 夕食会

6月13日 (水)

- 9:00 ワークショップⅡ
 - ・ワークショップⅠの深掘りまとめ
 - ・人権課題の解決に向けた取り組みについての検討
- 11:15 まとめ
- 12:00 ランチ
- 14:00 会場出発 (クアラルンプール国際空港へ)

【宿泊先】

ヒルトン クアラルンプール

Hilton Kuala Lumpur

住所：3, Jalan Stesen Sentral, Kuala Lumpur Sentral, 50470

Kuala Lumpur, Wilayah Persekutuan Kuala Lumpur

+60-3-2264-2263

宿泊費：10,000-13,000円

マレーシアの現状

- 特に問題が指摘されているセクターはパーム油・材木
- 社会・環境アセスメントのいずれも、国内の開発プロジェクトについて義務化された。アセスを行うに際してのガイドラインも政府から発表されている
- パーム油の認証(MSPO)の義務化を段階的に進め、2019年末までに全ての農家で義務化
- RSPOと比較し、社会・環境セーフガードへの取り組みについて高い評価も受けている一方で、中小農家の保護などに関する改善点も指摘されている
- 英国現代奴隷法と類似の法制度の制定を目指し、グローバルコンパクトネットワーク・マレーシアが連続セミナーを開催
- SDGsへの取り組みも非常に熱心

インドネシアSHE

プログラム（予定）

8月6日（月）

- 7:45 ホテルフロント集合
- 8:00 パーム油の小規模農家へ移動
- 9:00 パーム油の小規模農家へのフィールドワーク
- 12:00 ランチ
- 13:30 フィールドワーク
- 15:00 ホテルへ移動
- 16:00 振り返り
- 17:00 終了
- 18:00 夕食会

8月7日（火）

- 8:45 ホテル発
- 9:00 インドネシアSHE開会挨拶（CRT日本委員会事務局長 石田寛）
イントロダクション
- 9:30 NGOsや有識者から人権課題についての指摘（tbc）
- 11:15 質疑応答
- 12:30 ランチ
- 14:00 ワークショップⅠ
NGOsからの指摘を受けてディスカッションを行い、
業界やバリューチェーンで優先すべき課題の抽出
- 16:15 振り返り
- 17:00 終了
- 18:00 夕食会

8月8日（水）

- 9:00 ワークショップⅡ
 - ・ワークショップⅠの深堀とまとめ
 - ・人権課題の解決に向けた取り組みについての検討
- 11:15 まとめ
- 12:00 ランチ
- 14:00 会場出発（ジャカルタ国際空港へ）

【宿泊先】

プルマンジャカルタインドネシアタムリンCBD

Pullman Jakarta Indonesia Thamrin CBD

住所：JI M H Thamrin No 59 Jakarta Pusat 10350 JAKARTA
INDONESIA

宿泊費：8,000-10,000円

インドネシアの現状及び問題点

- 特に問題が指摘されているセクターはパーム油・漁業
- 先住民の権利保障が十分ではないとして、2018年1月にRSPOへ申し立てがされた
- ISPOは、その精度・信用性がRSPO/MSPPOに比較して低い。ただし、政府もその質向上に取り組むとしている
- 国内人権機関がイニシアチブをとり、NAPに准ずるものを昨年6月に公表
- 政府主導で、人権トレーニングも含む漁業セクターの認証制度導入されたが、モニタリングについてはまだ課題も多い

東南アジア全体におけるグローバル競争力維持

- 欧米企業はSDGs/ESG投資市場の拡大を受け、「人権」がもはや政府に任せておくことで自動的に解決されるor責任を逃れることができる課題ではないことを認識し、対策を講じている。
- 市民社会との対話を積極的・オープンに行うことは、自社の社会課題に対する積極的な姿勢をアドバンテージとして発信することができる。
- 日本企業が東南アジアを始めとするグローバル市場での競争力を維持するためには、これまでの自社のCSR等への取り組みを、改めて「人権への取り組み」として打ち出すことが必要

Framework and Platform for Individual Companies

Human Rights Due Diligence Process, based on the UNGPs

